

令和7年度総合防災訓練
WEB展示会場

団体名

NPO法人栃木県防災士会

所在地

栃木県那須町大字寺子乙2548番地52

URL等

<https://bousaishi-tochigi.org/>

活動内容

「栃木県防災士会」は、平成24年の設立以来「自助」「共助」「公助」の理念の元、幅広い防災啓発活動を県内で実施しており、栃木県並びに市町からの要請や教育機関・報道関係含む各種団体等との連携を通して、災害に強い安全で誰にでもやさしく安心できるまちづくりを目指し全県域で活動しています。

【主な活動実績】（令和8年8月現在）

- 県と市町の総合防災訓練（防災クイズ、液状化模擬実験パネル展示等）並びに市町の防災訓練、消防フェア等への参加（継続中）
- 自主防災組織リーダー研修会はじめ各種団体への支援（継続中）
- 防災講演、避難所運営ゲーム（HUG）訓練、災害図上訓練（DIG）等
- 連携協定締結：作新学院大学、NHK宇都宮放送局、宇都宮大学
- 栃木県地区防災計画策定促進支援事業（令和元年～継続中）
- 各市町からの要請による地区防災計画策定支援（令和3年～継続中）
- 県民の日イベント（防災・減災フェア）への参加（令和5年～継続中）
- 令和8年7月短時間集中豪雨災害 足利市ボランティア活動への参加

【主な受賞等】

- 第145回「気象記念日」気象庁長官表彰（令和2年）
- 日本防災士機構「防災士功労賞(団体）」（令和3年）

活動写真等

災害時のトイレパニック！

その時・・・あなたは？！

＜私たちができるトイレの備え＞

○ 私たちが準備できるのは**2種類**の非常用トイレ

「**携帯トイレ**」 自宅で使用（避難）

「**簡易トイレ**」

避難生活が長引く・衛生状態悪化の場合
家族専用、衛生面、プライバシーの保持確保

※右の写真は、簡易トイレ（凝固剤あり）と目隠し用簡易テントとの組み合わせの例（2基）

準備していますか？チェックしてみましょう

☐ ボリ袋
ゴミ袋
携帯トイレの設置時

☐ トイレレット
ペーパー
普段から多くの携帯を

☐ 使用済み携帯
トイレの密閉
袋・ボックス
使用済みトイレの保管

☐ ウェット
ティッシュ
手や面等の洗浄に

☐ 消毒液
トイレ後の衛生に

☐ 新聞紙
ダンボールトイレの
素材

☐ バケツ
水の運搬

☐ ランタン型
ライト
夜間の
トイレの
照明に

☐ 石けん
ハンドソープ
手の水洗い時に
セットで

☐ 消臭剤
トイレの匂い対策

☐ トイレ清掃用具

☐ 消毒液

☐ マスク

☐ ゴム手袋

☐ ぞうきん

携帯トイレ

人数分 × 1人1日 約5回 × 7日分 以上

参考：節約の備量算例

大使 1人1日1回（1回ごとに携帯トイレを交換）

小使 1人1日4回（3回ごとに携帯トイレを交換）

家族4人では

大使用 1枚×4人×1日 ×7日=28枚

小使用 1枚×4人×4回 ×7日=37枚

合計 65枚必要

状況に応じて備えるもの

☐ 生理用品

☐ 防犯ブザー

☐ オストメイトの対策

☐ 紙オムツ・おしりふき

☐ 尿もれ・便もれシート

※表の出典：日本オストミー協会ホームページより抜粋

仮設トイレはすぐには届かない！1週間はかかると考え備えましょう！